

# 登山用具 ワンポイントアドバイス

我孫子登山倶楽部 装備担当

## その9 アイゼンの選び方



1. アイゼン（クランポン）
2. アイゼンの概要
3. アイゼンの紹介
4. アイゼンと靴の相関関係
5. 12本爪アイゼン用途による違い
6. 12本アイゼンメーカーによる違い
7. アイゼンのメンテナンス
8. アイゼンOPA
9. アイゼンの使用心得

2016.09.30 発行

# 1. アイゼン（クランポン）

冬になると出番の回ってくるが **アイゼン** です

アイゼンは軽アイゼンと本格的なアイゼンに区分されます  
冬でも2000mクラス以下であれば通常は軽アイゼン  
しかし 2000mを超えると山の条件が厳しくなり10本以上  
が必要になります

アイゼンは **装着する靴** との関係が多いにあります  
軽アイゼンはどの靴にも装着できますが  
10本以上となると **靴を選ぶので** 簡単ではありません

購入時は **事前の調査** をしっかりしましょう  
くれぐれも **アイゼン** を買いに行って **高価な靴** も一緒に  
**買わされる** ことが無いようにしましょう

（注）本篇ではアイスクライミング用アイゼン(12本爪)については割愛します

## 2. アイゼンの概要

一概にアイゼンと言っても色々なものがあります

### (1) 4本爪～6本爪

- ・ 軽アイゼンと言われるもので冬の低山ハイキングや夏の雪渓対応
- ・ 山に登る人は最低でも 6本爪 は持っている

### (2) チェーンアイゼン

- ・ 最近出てきたもので 靴底をすっぽり包み込むタイプ 6本爪とほぼ同等性能だが アプローチの林道歩き では効果を発揮する

### (3) 8本爪

- ・ 軽アイゼンの部類に入る 低山ハイキングで凍結した登山道では 6本爪より安定する ので重量が気にならないならお勧めである

### (4) 12本爪 (10本爪)

- ・ 本格的な冬山縦走や残雪の登山対応である 前に2本の爪が付き出している 凍結した斜面ではこの前爪を使用して登降する
- ・ 10本爪は本格的な冬山はお勧めしないと言われている

### (5) 靴とのマッチング

- ・ 10本以上のアイゼンは装着する靴との関係がある 購入時は靴を持参して装着を確認する 必要がある 靴によっては装着不能有

## (6) 装着固定方法

- ・ ベルトタイプ・セミワンタッチ・ワンタッチ と3種類に分類される
- ・ 主流はベルトで セミワンタッチ・ワンタッチ は専用の靴が必要である

## (7) 材料

- ・ S55C炭素鋼 … 硬度が高く折れにくい 但し0℃以下はもろい？
- ・ ステンレス … 耐久性・防錆性・軽さを揃えている
- ・ ジュラルミン … 軽量が利点だが、摩耗が早く強度が低い

## (7) 外国製と日本製

- ・ そもそもアイゼンと言われていたのは 外国製の10本以上である
- ・ 日本では数本の鉄の爪を加工してカンジキに付けていたようだ
- ・ 外国製（欧州・米国）の軽アイゼンは見たことが無い

大町の対山館主人であった百瀬慎太郎は鉄カンジキを改良して三本爪アイゼンを考案、地元の猟師や登山者に愛用されていたが、これを榎有恒が1914年(大正3年)に針ノ木峠を越えて劔岳長次郎谷雪溪の登高に使用した記録がある

## (8) 外国製と日本製の価格差

- ・ カジタックスとブラックダイヤモンドでは 用途に違いがあるが 約10,000円 の差がある

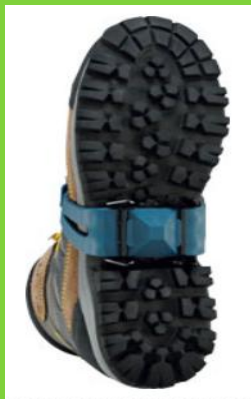
## (8) アイゼンの紹介

- ・ 此処では資料の関係で日系の カジテックス を紹介しますが購入時は海外製のブラックダイヤモンド・グリベル等も併せて検討してください

### 3. アイゼン（クランポン）の紹介

#### (1) スノースパイク シングルフィット（4本爪）

- ・ 価格 1,619円（税別）
- ・ 用途 冬の低山ハイキング  
夏の雪渓歩行
- ・ 材料 S55C炭素鋼  
（鉄と炭素の合金）
- ・ 重量 180g（セット）
- ・ サイズ S・M・L
- ・ 特徴
  - ・ 足の甲でバックルを留めるだけで簡単に装着
  - ・ 靴紐に引っ掛けられるフック付きで歩行中のズレを防止
  - ・ リールアジャストシステム™を搭載しているブーツは装着不可
  - ・ 4本爪はバランスが悪く歩行しづらいのであまり勧められない
  - ・ 冬場の山行で 予期しない時・場所で雪に遭遇した時の保険である



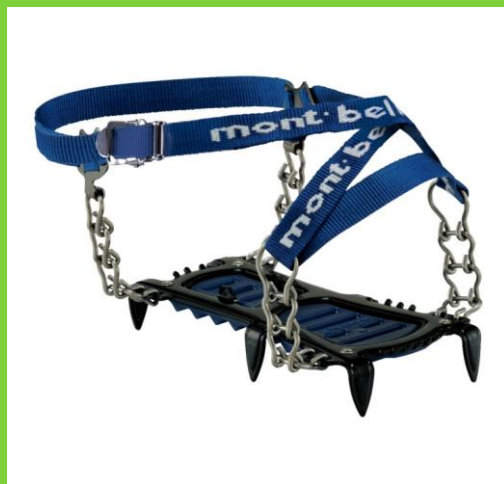
## (2) スノースパイク6 クイックフィット (6本爪)

- ・ 価格 5,429円 (税別)
- ・ 用途 雪山の軽登山 夏の雪渓歩行 ラチェットタイプ
- ・ 材料 S55C炭素鋼 (鉄と炭素の合金)
- ・ 重量 520g (セット)
- ・ サイズ S・M・L
- ・ 特徴
  - ・ ラチェットバックル採用で短時間で着脱が可能
  - ・ 足幅に合わせてサイズ調整可能
  - ・ 波型アンチスノープレートで雪が団子状につきづらい
  - ・ 同等品の使用結果からプラスチックバンドの寿命が短い
  - ・ 靴の中央部に装着するため 新雪・残雪・雪渓などの柔らかい雪は問題ないが 凍結した個所は歩行しづらい



### (3) スノースパイク6 (6本爪)

- ・ 価格 4,900円 (税別)
- ・ 用途 雪山の軽登山 夏の雪渓歩行 ベルトタイプ
- ・ 材料 S55C炭素鋼 (鉄と炭素の合金)
- ・ 重量 490g (セット)
- ・ サイズ 21.5~30cm
- ・ 特徴
  - ・ 最も標準的なアイゼン クサリを使用しているので装着が簡単
  - ・ 波型アンチスノープレートで雪が団子状につきづらい
  - ・ 靴の中央部に装着するため、新雪・残雪・雪渓などの柔らかい雪は問題ないが 凍結した個所は歩行しづらい





## (4) LXT-8 (8本爪) ベルトタイプ

- ・ 価格 11,200円 (税別)
- ・ 用途 積雪期のトレッキング ベルトタイプ
- ・ 材料 クロムモリブデン鋼 (鉄にクロムとモリブデンを添加した合金)
- ・ 重量 647g (セット)
- ・ サイズ M・L
- ・ 特徴
  - ・ 6本に比較して8本は、アイゼンが靴の底面全体に装着されるので凍結した坂でも登降が可能 (前爪が無いので急坂は向かない)
  - ・ 前後のプレート間にある金属部に雪が団子状に付いてしまう
  - ・ **横幅ワイド品**があるので 靴に合わせてフィットする方を選択する
  - ・ 長さ調整をした上でバンドをしっかり締めないと踵が外れる場合あり





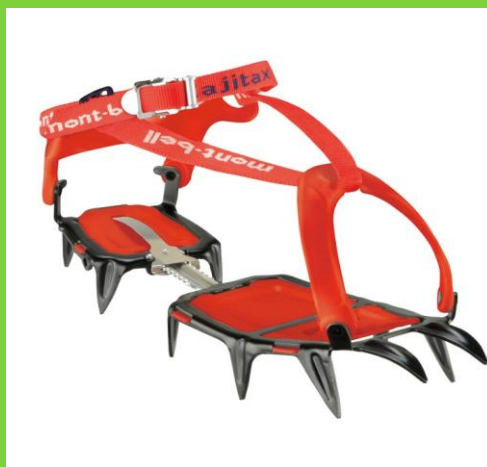
## (5) LXT-C10 (10本爪) ベルトタイプ

- ・ 価格 11,800円 (税別)
- ・ 用途 冬期の縦走向け ベルトタイプ  
底が柔らかく、つま先が反り返る靴以外は殆どの靴に対応できる
- ・ 材料 クロムモリブデン鋼 (鉄にクロムとモリブデンを添加した合金)
- ・ 重量 678g (セット)
- ・ サイズ M・L
- ・ 特徴
  - ・ ベルトタイプは 靴を変えてもアイゼンは使用が出来るものが多い
  - ・ 前後のプレート間にある金属部に雪が団子状に付いてしまう
  - ・ **横幅ワイド品**があるので 靴に合わせてフィットする方を選択する
  - ・ 長さ調整をした上でバンドをしっかり締めないと踵が外れる場合あり



## (6) LXT-12 (12本爪) ベルトタイプ

- ・ 価格 12,400円 (税別)
- ・ 用途 冬期の縦走向け ベルトタイプ  
底が柔らかく、つま先が反り返る靴以外は殆どの靴に対応できる
- ・ 材料 クロモリブデン鋼 (鉄にクロムとモリブデンを添加した合金)
- ・ 重量 766g (セット)
- ・ サイズ S・M・L
- ・ 特徴
  - ・ ベルトタイプは 靴を変えてもアイゼンは使用が出来るものが多い
  - ・ 前後のプレート間にある金属部に雪が団子状に付いてしまう
  - ・ **横幅ワイド品**があるので 靴に合わせてフィットする方を選択する
  - ・ 長さ調整をした上でバンドをしっかり締めないと踵が外れる場合あり



## (7) LXB-12 (12本爪) セミワンタッチタイプ

- ・ 価格 13,400円 (税別)
- ・ 用途 冬期の縦走向け セミワンタッチタイプ  
踵部分にアイゼン装着用のコバが付いたブーツのみに対応
- ・ 材料 クロムモリブデン鋼 (鉄にクロムとモリブデンを添加した合金)
- ・ 重量 875g (セット) ・ サイズ S・M・L
- ・ 特徴
  - ・ 踵部分に搭載したアジャスター付きバイディングにより スピーディーな着脱が可能 靴の形状によっては装着できない場合がある
  - ・ 靴の寿命で買い変える際は 同じ形状の靴を購入することになる
  - ・ 前後のプレート間にある金属部に雪が団子状に付いてしまう
  - ・ **横幅ワイド品がある**ので 靴に合わせてフィットする方を選択する
  - ・ 長さ調整を踵のアジャスターで微調整する 締付けが緩いと外れやすい



## (8) LXF-12 (12本爪) ワンタッチタイプ

- ・ 価格 14,300円 (税別)
- ・ 用途 冬期の縦走向け ワンタッチタイプ  
つま先と踵部分にアイゼン装着用のコバが付いたブーツのみに対応
- ・ 材料 クロムモリブデン鋼 (鉄にクロムとモリブデンを添加した合金)
- ・ 重量 880g (セット) ・ サイズ S・M・L
- ・ 特徴
  - ・ 踵部分に搭載したアジャスター付きバイディングにより スピーディーな着脱が可能 靴の形状によっては装着できない場合がある
  - ・ 靴の寿命が来て買い変える際は 同じ形状の靴を購入することになる
  - ・ 前後のプレート間にある金属部に雪が団子状に付いてしまう
  - ・ **横幅のナロウ品がある**ので 靴に合わせてフィットする方を選択する
  - ・ 長さ調整をし 踵のネジで微調整する 締付けが緩いと外れやすい



# 4. アイゼンと靴の相関関係

アイゼン購入時は 使用する靴を持参して 実際に装着してから購入します  
購入時は下記の相関図を参考にしてください

チェーンスパイク・スノースパイク6・スノースパイク6クイックフィット・LXT-8 八爪



一般的な靴

LXT-8 八爪



総革靴

LXT-10C 10爪

LXB-12 12爪 セミワンタッチ

LXF-12 12爪 ワンタッチ



コバ  
底が固い靴



雪山用靴



## 5. 12本アイゼン用途による違い ブラックダイヤモンド製

用途：**縦走登山～バリエーション**

品名：セラッククリップ

重量：905g 価格：22,680円

材料：ステンレス

12本爪で**フロントポイント**は横刃  
横刃は雪を面でとらえるので雪上行動に  
適している 側面の刃は歩行しやすい  
形状で**食い付きを高める「返し」**が  
付けられている



1-B: 横刃のフロントポイント。側面の爪には「かえし」が付けられています。

用途：**ウインタークライミング**

品名：サイボーグクリップ

重量：1,120g 価格：27,000円

材料：ステンレス

11-12本爪で**フロントポイント**は縦刃  
縦刃は氷に刺さりやすく 細かいスタンスへの  
立込み力に優れる フロントポイント  
はモノポイントに切り替えや交換が可能  
側面の爪は攻撃的な横方向に出ており  
**食い付きを高める「刻み」**が付けられている



1-A: 縦刃のフロントポイント。モノポイントに切り替えたり、突き出し量を変えたり、交換することができます。



## 6. 12本アイゼンメーカーによる違い

用途：縦走登山～バリエーション

品名：セラックストラップ

重量：860g 価格：22,680円

材料：ステンレス

メーカー：ブラックダイヤモンド

12本爪でフロントポイントは横刃  
横刃は雪を面でとらえるので雪上行動に適している 側面の刃は歩行しやすい形状で食い付きを高める「返し」が付けられている



用途：縦走登山

品名：LXT-12

重量：760g 価格：12,400円

材料：クロムモリブデン鋼

メーカー：モンベル・カジタックス

12本爪でフロントポイントは横刃  
横刃は角度が小さく歩きやすくしている  
側面の刃は通常のアイゼンと同じ  
ストレートで歩きやすいが凍結した斜面では 食い付きが落ちる



# 7. アイゼンのメンテナンス

## 現地

- (1) アイゼンを外した後 泥を拭き払う 水分を拭き取る  
特に 炭素鋼やクロムモリブデン鋼は錆びが発生しやすいので要注意
- (2) タオルでアイゼンを包んだ後 専用ケースに入れる

## 帰宅後

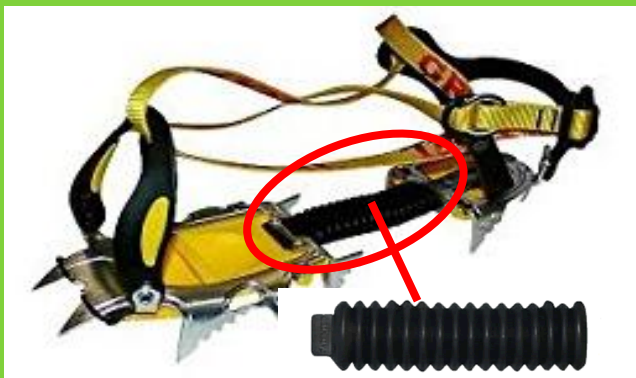
- (3) 各部分に泥が残らないよう しっかり水洗いする
- (4) 錆びている部分があれば 目の細かい紙ヤスリで錆び落としをする  
爪の先端の錆び落としは 爪の基部から先端へ 紙ヤスリを動かす
- (5) ラチェットやアジャスター等の可動部分をチェックして異常が無いか確認する
- (6) ベルト プラスティックバンド に亀裂や傷が無いことを確認する
- (7) 金属部分は クレ55 を塗り込む プラスティック部分に付けないこと
- (8) アジャスターは クレ55 を少し拭き付け回転がスムーズかどうか確認する
- (9) 現地で幾度か外れた事があれば 再調整をして 外れないことを確認する

## ワンポイントアドバイス

アイゼンは雪上で装着・着脱することが大半である  
歩行中に突然外れ 気温が0℃以下で 強風の条件下で  
装着するのは悲惨である 装着が問題ないことの確認は  
必須 手袋をした状態での装着練習をする

## 8. アイゼンのOPA

グリベル アコーディオン (別売り)  
前後のプレートを繋ぐ金属をゴム  
チューブで覆う事で雪団子を防止



### バンド端末処理

少々面倒だが 折り返しに挟むことで  
すっきりする



### 結束バンド・細引き

雪山で靴固定バンド・プラスチックが破損  
したら死活問題 緊急修理材料



束線バンド



3mm細引

### バンド長調整

購入状態のバンドは長めに出来ており  
固定位置から15~20cmで斜めに  
切断する 切断面がほつれないよう燃  
やす これで余ったバンドがすっきりする





# 9. アイゼン使用の心得

アイゼンを購入したら次はどう**使いこなすか**である

中央アルプス 伊那前岳のトラバース  
転倒すれば千畳敷カールの底まで落下

- (1) アイゼンを使用する場所は **転倒＝大事故** につながる**認識**をしっかりと持つ事です
- (2) 10本爪以上になると アイゼンを引掛けて転倒する ことが多い
- (3) 歩行は **雪道の登降 雪混じりのガレ場・ザレ場・岩場の登降等 アイゼンを履いた状態で通過**する 当然アイゼンが 岩・木・他の障害物に引っかかったり 自分自身の反対側のアイゼンに接触して転倒する機会がかなりの頻度で発生する  
その場の転倒で済めばよいが **滑落や落下** になれば **生死** につながる大事故になる
- (4) 最初は6本爪で色々な斜面を歩くことで経験を積み **アイゼン歩行の基本** を きちり取得することが必要である
- (5) 6本爪を使いこなせれば 次は10本以上のアイゼンで素晴らしい景色の雪山に挑戦します

アイゼンを装着しての歩行の詳細は 別紙雪山歩行技術 を参照願います